### いきいき教室(介護予防教室)

高齢者の健康づくりと介護予防のための教室です。 元気なうちから、取り組みましょう。

対象 要介護認定を受けていない 65 歳以上の市民で、 身体や認知機能の低下等が心配になる方、今の健康 を維持したい方

日時・場所(受付は30分前から)

▶6月3日金 屋外活動(浪岡方面) コミュニティセンター三好 8:45~15:00 生き活きセンター 9:00~15:00

▶6月9日(木) 体験!ノルディック・ウォーク 保健センター金木 10:00~11:30 保健センター市浦 13:30~15:00

▶6月17日金 体験! ノルディック・ウォーク コミュニティセンター三好 10:00~11:30 生き活きセンター 13:30~15:00

▷ 6月23日(木) 屋外活動 (浪岡方面) 保健センター金木 9:00~15:00 保健センター市浦 8:45~15:30

参加費 無料

#### 申込み

開催日の3日前までに電話にてお申込みください。 **申込先** 

地域包括支援センター 151 38-3939

# 健康スタイルアップ運動教室

自分なりに、食事や運動に気を遣っているのに、なかなか体重が減らない、健診で毎年何か引っかかってしまう、「運動しなきゃ」「体を動かさなくては」と思っていて、なかなか出来ないなど、どれか一つでも当てはまることはありませんか?効果的に、小まめに体を動かすことで、余分な脂肪が燃えるだけではなく、血圧・血糖値・コレステロール値等が改善できます。楽しく、気持ちよく一緒に運動をしましょう。今年から、会場を変更し、11月まで定期的に開催します。

**日時** 6月17日金 13:30~14:30 (受付30分前~) 6月29日休 18:30~19:30 (受付30分前~)

会場 中央公民館3階第1研修室(和室)

**内容** 体重・血圧測定、ストレッチ、筋力トレーニング、有酸素運動等

講師 健康運動指導士 鬼武由美子氏

参加費 無料

対象 医師から運動を制限されていない方

定員 各回 40 名

**持ち物** 動きやすい服装、汗拭きタオル、水分補給のための飲み物、健康手帳(お持ちの方)

\*申込み不要。直接会場へお越しください。 ケガ等については参加者自身の自己責任となります。

**問** 健康推進課 内線 2368

## 保健師・栄養士による健康相談

高血圧、脂質異常症、糖尿病予防に関する予約制の 健康相談を行います。保健師・栄養士が個別で相談に 応じます。自身の健康づくりにお役立てください。

日時 6月24日金 10:00~12:00

場所 保健センター金木

定員 保健師相談4名、栄養士相談4名まで

相談内容 下記の相談の中からお選びください

<u>▶高血圧相談</u> 血圧値に異常があった方、高血圧予防 には何が必要なのかを考えたい方の相談

▶脂質異常症相談 脂質(コレステロールや中性脂肪) に異常があった方、脂質異常症予防には何が必要な のかを考えたい方の相談

<u>▶糖尿病相談</u> 血糖値やヘモグロビン A1c が高い方、 糖尿病予防には何が必要なのかを考えたい方の相談

**持ち物** 健診結果 (特定健診・健康診査受診者)、健 康手帳 (お持ちの方)

**申込み** 相談したい内容の種類を選び、開催日5日前までに、電話にてお申し込みください。

\*「健康づくり相談室」と併設になっています。

申込先 健康推進課 内線 2366

### わたしたち保健協力員です 市民健診申込書の"声がけ"世帯配布を行いました

より多くの市民の方に健診を受けていただきたく、 今年度も健診の申込時期にあわせ保健協力員による市 民健診申込書の世帯配布を行いました。

訪問時不在等や保健協力員が不在の地域については、一部郵送しましたが209名の保健協力員が9,700世帯(対象の40%)のお宅を訪問しました。

市の特定健診受診率は、年々微増ながら県内 40 市町村のうち 28 位 (平成 25 年受診結果) とまだまだ低い状況です。特に、40 歳代の方の受診率が低く、受診率アップの取組として、今年度は 40 歳代の方がいるお宅に力を入れ、声がけをしました。

健診は、病気の早期発見だけでなく、生活習慣の見直しができ、健康で長生きにつながります。一人でも多くの方が若い世代から、健診を受けることが「脱・短命県」への近道です。元気な今から、年に1度は健診を受けましょう。

#### 保健協力員の活動

保健協力員は「健診を受けましょう」の声がけだけでなく、地域の方の声を行政に伝え、行政と市民をつなぐ役割も果たしています。また「災害時要援護者支援制度」の地域支援者として、妊婦さんに対しできる範囲で協力しています。

今後も、健康づくりや子育で等で気がかりなこと、 困っていることがありましたら、地域の保健協力員に、 お気軽に声をおかけください。